

平成30年度  
目白大学心理カウンセリングセンター  
公開セミナー  
ご 案 内

今年度で目白大学心理カウンセリングセンターも開設19年目を迎えました。おかげさまで医療や教育、福祉、産業など他領域との連携も深め、地域資源として多くの方にご利用いただいております。その間に、心理臨床に求められる役割も多様化し、専門家には基礎と実践のバランスをいかにとるかが、ますます重要になっています。

本年度は、全体会（75分）と5つの分科会（90分）の二部構成でワークショップを企画いたしました。皆様と共に、実践に活かしていく学びの機会にできればと考えております。

お忙しい時期ではございますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

○ 日 時：平成30年9月29日（土） 13:30～受付開始

\*当初予定しておりました日程（7/28）より変更になりました

全体会：14:00～15:15

分科会：15:30～17:00

☆全体会と分科会のうち、どちらか一方のみのご参加も承ります

○ 場 所：目白大学新宿キャンパス 10号館4階

○ 対象者：心理、教育、福祉、医療に携わる専門家・大学院生・大学生をはじめ、各セミナーに関心のある方でしたらどなたでもご参加いただけます（但し分科会④は除く）

○ 定 員：全体会は100名、各分科会20名

○ 参加費：無 料 （但し、事前申込は必要）

### ◎全体会：「心理士が知っておきたい抗うつ薬の基礎」

講師：庄司 正実（人間学部学部長、心理カウンセリングセンター長、精神科医）

心理士をはじめとするコメディカル・スタッフの中には、精神科治療薬の名前（あるいはその薬が処方される精神疾患）は何となく知っていても、その治療機序については理解しにくく感じる場合が多いのではないのでしょうか。

この全体会では、抗うつ薬に焦点をあてて、その基本的な考え方について解説します。患者さんの症状や訴えに応じて、どのような薬剤が処方されるのか、精神科治療の実際をお伝えします。（14:00～15:15、定員 100 名）

### 分科会①「在日外国人のこころの理解」

講師：尹 成秀（人間学部心理カウンセリング学科助教、臨床心理士）

今日、日本には 240 万人以上の在日外国人の方が生活しています。特に目白大学の所在地である新宿区は都内で最も在日外国人の方が多く住んでいる地域です。学校や職場、街中で在日外国人の方と出会うことも多いことでしょう。そしてときにはお互いの中でコミュニケーションの難しさを感じたり、誤解が生じることもあるかもしれません。多文化社会の中で共に豊かに生活していくためには、彼らのこころを理解する必要があるように思います。

本セミナーでは、在日外国人のこころの理解の仕方について具体的な事例をあげながら講義を行います。関心のある方はどなたでもご参加頂けます。（15:30～17:00、定員 20 名）

### 分科会②「トランスジェンダーと精神分析」

講師：堀川 聡司（心理カウンセリングセンター助教、臨床心理士）

精神分析は人間の「セクシュアリティ」に大いに関心を寄せて発展してきました。その歴史を俯瞰すると、セクシュアル・マイノリティについて理解する上でも大きなヒントとなる言説が少なくありません。

本セミナーでは、「トランスジェンダー」の理解に有用な精神分析のさまざまな理論を、学派の枠組みを越えて総説的に講義したいと思います。トランスジェンダーあるいは精神分析のいずれかに関心のある方はどなたでもご参加頂けます。（15:30～17:00、定員 20 名）

### 分科会③「化粧行動と心理学」

講師：大村 美菜子（人間学部心理カウンセリング学科助教、臨床心理士）

化粧は古くは飛鳥時代までさかのぼります。「化粧をすることと心理学がどう結び付くの？」と思われる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、化粧をすることで気持ちが明るくなったり、人とのコミュニケーションがスムーズになったりすることが言われています。逆に肌が荒れていると、人と会うのが嫌になったり、自信が持てなくなったりすることも報告されています。

本セミナーでは、化粧をすることで気持ちや行動にどのような変化が見られるかについてお話ししながら、ワークショップ形式でお伝えできればと思います。（15:30～17:00、定員 20 名）

## 分科会④「WISC-IVから子どもの特性と支援を考える」

講師：浅野 朗子（心理カウンセリングセンター助教、臨床心理士）

※守秘義務の都合上、参加は子どもの教育・支援に関わる専門家に限らせていただきます。お申し込みの際にご職業を必ずご記入ください。

“合理的配慮”という言葉が広まり、発達障害や認知発達に偏りがある方やお子さんへの支援は一層あたりまえのもの・身近なものと感じられるようになりました。必要性が高まっているからこそ、支援の出発点として特性をどう捉えるか、そしてそれをどう活かすかということは重要なテーマであると考えます。

本セミナーでは、行動観察も踏まえながら、まず特性をどう把握するかを考えます。そして架空の事例をとおして支援方法についても検討します。（15:30～17:00、定員 20 名）

## 分科会⑤「アドラー心理学 基礎から実践まで」

講師：菊地 学（人間学部心理カウンセリング学科助教、臨床心理士）

アドラー心理学は、『嫌われる勇気』という著書から一時期ブームになった心理学です。しかし、嫌われる勇気というフレーズは知っていても、アドラー心理学の基本的な考え方や、その理論からの実践への活かし方については知らない方も多いと思います。本セミナーでは、アドラー心理学の基本理論から実践場面での応用について、ワークショップを体験しながら学んでいければと思います。（15:30～17:00、定員 20 名）

\*\*\*\*\*

### ◎ 申込み方法（URL：[https://www.mejiro.ac.jp/counseling/news/2018/06/180728\\_cc/](https://www.mejiro.ac.jp/counseling/news/2018/06/180728_cc/)）

本セミナーご案内ページの申込フォームに①、②、③をご記入下さい。既にお申込みいただいていた方は再度申込手続きをしていただく必要はございません。

① 全体会参加ご希望の有無

② ご希望の分科会の番号

\* 5つの分科会から第2希望までお選びいただけます。

ただし、定員の関係でご希望に添えない場合がございます。

全体会のみ参加も可能です。

③ ご氏名・ご職業・ご住所・お電話番号・ご連絡先\* (E-mail)

\*個人情報は本学規程に基づき、厳格に管理いたします。



↑ 申込フォーム

○申込み締切：2018年9月26日（水）

○連絡先

〒161-8539 東京都新宿区中落合 4-31-1

目白大学心理カウンセリングセンター 公開セミナー係

TEL：03-5996-3137 E-mail：counseling@mejiro.ac.jp

\*当日は駐車場がございませんので、お車での来場はご遠慮下さい。

